

用水系統名	水源	取水量	現況		計画		補充揚水機	摘要			
			水田	畑	水田	畑					
岩崎堰用水	大川	三八〇 ^{1/3}	四七五 ^{ha}	三〇二 ^{ha}	四四六 ^{ha}	六三三 ^{ha}	三〇六 ^{ha}	八八〇 ^{ha}	四・一三八二 ^{ha}	五基 〇・三五 ^{1/3}	果樹 三〇
麻生堰用水	〃	〇・九四四	一一〇	六八八	一九七八	一五八・五	五・五	二三八〇	一・〇三三八		果樹 一〇
本郷堰用水	〃	一・〇五六	一一〇	三〇四	一五〇四	一四〇〇	一六・〇	一六八〇	〇・九一四九		
三堰用水	宮川	〇・三〇〇	四八〇	六七六	一一五七	一〇二・五	二六・三	一三〇七	〇・六六九八	河川改修による増	
下野堰用水	〃	〇・三五〇	二六〇	五〇	三三〇	三三〇	五〇	三三〇	〇・二〇九一	一基	
西麻生湧水	湧流水	〇・二七〇	三六〇	三七〇	七五・四	四六・六	二八・八	七五・四	〇・三〇四五	〇・四四五	
蓼川湧水	〃	一・三〇〇	一一八〇	四九・三	一六七・三	二二八・七	四・七	一七〇・四	〇・八四一〇		用排水兼業用 ポンプ二基
白山沼	〃	〇・八〇〇	一〇七九	四四・一	一五・〇	二四・〇	三・〇	一五三・〇	〇・七四五〇		〃 一基
揚水機	地下水	〇・四四〇	六八	六八	六八八	六三・八	五・〇	六八・八	〇・四一六九	六基	
計		九・〇八 ^{1/3}	一、二八・四	六七・六	一、八六・〇	一、四九・三	四三・〇	一、九三・三	九・二七五二		

本地区の土質は一般的に悪く、砂壤土なるため日減深も多く、岩崎堰用水系沿線は特に掛流の地帯である為、客土、床締を計画し日減深を四〇%まで引上げるものとする。

また、地下水に恵まれ、地区の東南端を基点として扇状的に地区内を流れている為、伏流水の活用と共に深層地下水の利用をもつて不足水〇・二^{1/3}の補給を行ない、更に蓼川湧水の完全灌漑を計画するものとする。